８，１７）。

正統派キリスト教徒の最大組織である世界福音同盟（ＷＥＡ）は，同年，その加盟団体である日本福音同盟に対して，張在亨の疑惑は解消された旨を通知した（甲１６，２４）。

なお，ＣＣＫから分裂した韓国教会連合（ＣＣＩＫ）は，張在亨の疑惑の追及を継続している（乙１４６，１６１）。

⑷　張在亨の経歴

ア　張在亨は，昭和２４年１０月３０日，大韓民国で出生し，昭和４７年から昭和５２年１月まで，統一教会の学生組織である原理研究会の新村学舎の責任者として活動し，昭和５０年２月８日には統一教会の合同結婚式に参加していた。

張在亨は，昭和５７年３月，統一教会の学生組織である国際基督教学生連合会の事務局長に就任した。

統一教会は，昭和６０年頃，成和神学校を設立し，同校を母体として鮮文大学を設立することを計画し，同大学の設立準備委員会を組成したところ，張在亨は同委員会に参加した。

張在亨は，昭和６１年９月，成和神学校企画室学生担当に就任し，翌年３月，成和神学校企画室長に就任した。昭和６３年９月１日，統一教会の神学校である統一神学校と成和神学校が合併し，平成元年，張在亨は成和神学校学生部長兼教務課長に就任し，同校で神学の教授を担当するようになった。

平成３年３月４日，成和神学校が成和大学に改編されたところ，張在亨は，神学教授として同大学に勤務し，平成５年１２月２９日，同大学が鮮文大学に改称した後も，平成１０年１月まで同大学に勤務していた。

（乙１０，９７，原告高柳ｐ３４，３８～４０）

イ　張在亨は，大韓イエス教長老会国際合同総会の総務，大韓イエス教長老